

平成25年度 当初予算案

主要事項説明資料

商工労働観光部

主要事項説明資料目次

商工労働観光部

頁	事業名	担当室・課
1	中小企業緊急経営支援事業費	商業・経営支援課 ものづくり振興課 染織・工芸課
2	京都力の発揮事業費	地球温暖化対策課 商業・経営支援課 ものづくり振興課 染織・工芸課 海外経済課 観光課
3	丹後・食の王国構想プロジェクト推進事業費	計画推進課 産業労働総務課 農村振興課
4	「クール・京都」開催事業費	産業労働総務課
5	中小企業総合応援事業費	商業・経営支援課
6	北部産業活性化推進事業費	ものづくり振興課
7	映画・コンテンツ産業推進事業費	ものづくり振興課
8	京都ブランド推進事業費	商業・経営支援課 ものづくり振興課 染織・工芸課
9	京の映画・マンガ・アニメ聖地活用事業費	ものづくり振興課
10	匠の公共事業費	染織・工芸課 観光課
11	丹後織物ブランドビジネスモデル推進事業費	染織・工芸課
12	新堀川魅力創造事業費	産業労働総務課 住宅課
13	日本文化財保存修復国際センター構想費	産業労働総務課 染織・工芸課 産業立地課
14	京都産業立地促進事業費	産業立地課
15	小規模企業立地・育成事業費	産業立地課
16	京都舞鶴港日本海側拠点機能推進費	海外経済課 港湾課

主要事項説明資料目次

商工労働観光部

頁	事業名	担当室・課
17	J Pカレッジ事業費（京都式人づくり事業費）	総合就業支援室 労政・人材育成課 緊急経済・雇用対策課
18	障害者法定雇用率2%達成事業費	障害者支援課 総合就業支援室
19	京都ジョブパーク事業費	国際課 男女共同参画課 福祉・援護課 家庭支援課 総合就業支援室 労政・人材育成課 緊急経済・雇用対策課
20	離職者等再就職訓練事業費	総合就業支援室 労政・人材育成課
21	緊急雇用対策事業費	緊急経済・雇用対策課
22	京都・花灯路推進事業費	観光課
23	京の七夕事業費	観光課
24	ビジットKYOTO推進事業費	観光課
25	「TANTANロングライド」開催支援事業費	観光課
26	「海の京都」観光推進事業費	観光課
27	新・世界遺産事業費	観光課
28	大河ドラマ連携推進事業費	観光課

平成25年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	中小企業緊急経営支援事業費		
予算額	99,967,798千円	新規・継続の別	新規
<p>事業内容</p> <p>目的 対象 方法等</p>	<p>1 趣 旨 中小企業金融円滑化法の廃止などによって、厳しい経営を強いられる中小企業の安定的な事業継続を支援するための緊急対策を実施</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 緊急経営安定支援事業 中小企業の厳しい経営環境に対応するため、京都金融支援連携協議会によるオール京都体制で中小企業への金融支援や中小企業応援隊の機能強化により支援 中小企業金融支援事業 中小企業ステップアップ事業 ものづくり技術応援事業</p> <p>(2) 中小企業事業継続支援センター創設事業 「中小企業事業継続支援センター」を創設し、民間団体等とネットワークを形成して、不況時において事業を継続する中小企業を重点支援 中小企業事業継続支援センター創設事業 育成型設備投資支援事業</p> <p>(3) 緊急雇用確保事業 依然として厳しい雇用失業情勢のもと、雇用に繋がる規模拡大等の設備投資を行う中小企業を緊急的に支援 育成型設備投資支援事業 ものづくり企業人材確保支援事業</p> <p>(4) 緊急内需開拓事業 地域消費を刺激し、地域を活性化させるため、プレミアム商品券の発行や地産地消の事業など、地域の需要開拓につながる事業を実施 伝統産業若手育成事業 「古都コレクション」開催事業 一商一特パワーアップ事業 地域消費緊急拡大事業 京都式ソーシャル・ビジネス支援事業</p> <p>(5) 中小企業緊急電力コスト負担軽減事業 電力コストの上昇による経営悪化に対応するため、中小企業の固定経費削減を緊急支援 中小企業緊急電力コスト負担軽減事業 京都エコ・エネルギー産業創出・普及事業</p>		
<p>担当課・担当名</p>	<p>商業・経営支援課 金融担当 組合担当 商業担当</p> <p>ものづくり振興課 中小企業育成担当 イノベーション・産学公連携担当 創業・地域産業戦略担当</p> <p>染織・工芸課 染織担当 工芸担当 生活産業担当</p>	<p>課・担当電話番号</p>	<p>075-414-4822 075-414-4826 075-414-4836 075-414-5103 075-414-4849 075-414-4852 075-414-4856 075-414-4858 075-414-4858</p>

平成25年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	中小企業金融支援費								
予算額	98,000,000千円	新規・継続の別	一部新規						
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 中小企業金融円滑化法の廃止など、厳しい経済情勢が続く中、中小企業再生支援融資「短期フォローアップ資金」の創設及び経済変動・雇用対策融資の限度額拡充等、京都市と協調して実施している中小企業融資制度の一層の充実を図り、中小企業の経営の安定・強化を支援</p> <p>2 事業内容 (1) 中小企業の経営安定支援のための金融支援 中小企業再生支援融資「短期フォローアップ資金」の創設【府市協調】</p> <table border="1" data-bbox="470 1012 1369 1182"> <tr> <td>融資期間</td> <td>運転資金1年以内</td> </tr> <tr> <td>融資限度額</td> <td>8,000万円 (セーフティネット保証利用の場合は別途同額)</td> </tr> <tr> <td>融資利率</td> <td>金融機関の所定利率</td> </tr> </table> <p>「経済変動・雇用対策融資」の拡充【府市協調】 融資限度額を3,000万円から8,000万円 (いずれもセーフティネット保証利用の場合は別途同額)に拡大 名称を「短期融資」に変更</p> <p>「創業・経営承継支援融資」の拡充【府市協調】 金利の引下げ(0.1%)及び経営支援員による融資後の経営指導を実施</p> <p>太陽光発電設備等整備融資の拡充 事業転換、事業多角化についても対象を拡大</p> <p>(2) 企業誘致のための金融支援の推進 「雇用のための企業立地促進融資制度」「伝統と文化のものづくり産業集積等促進融資制度」の継続実施</p>			融資期間	運転資金1年以内	融資限度額	8,000万円 (セーフティネット保証利用の場合は別途同額)	融資利率	金融機関の所定利率
融資期間	運転資金1年以内								
融資限度額	8,000万円 (セーフティネット保証利用の場合は別途同額)								
融資利率	金融機関の所定利率								
担当課・担当名	商業・経営支援課 金融担当	課・担当電話番号	075-414-4822						

平成25年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	中小企業ステップアップ事業費		
予算額	96,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 中小企業金融円滑化法の廃止等により、中小企業の厳しい経営環境に対応するため、中小企業応援隊の機能を拡充するとともに、中小企業応援隊による支援のもと、中小企業が行う経営改善や成長に向けた取組を支援</p> <p>2 事業内容 (1) 中小企業訪問支援強化事業 中小企業応援隊による中小企業への訪問支援を強化するため、シニア応援隊員を新たに配置 シニア応援隊員 11名</p> <p>(2) 中小企業ステップアップ事業 中小企業応援隊が中小企業を訪問し、中小企業の成長の状況に応じた経営改善につながる取組及び相談に対する専門家の派遣等への支援</p> <p>中小企業金融円滑化法廃止に伴う対策として、経営改善計画作成等を支援 補助額：中小企業等 100千円</p> <p>雇用を伴う創業、第二創業を目指す中小企業等を支援 補助額：中小企業等 200千円</p>		
担当課・担当名	商業・経営支援課 組合担当	課・担当電話番号	075-414-4826

平成25年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	ものづくり技術応援事業費								
予算額	125,000千円	新規・継続の別	新規						
事業内容	<p>1 趣 旨</p> <p>中小企業技術センター及び織物・機械金属振興センターにより「中小企業技術応援隊」を発足し、中小企業応援隊との協働により、企業グループ等の研究開発に向けたチャレンジを支援</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 中小企業グループ等の研究開発に向けたチャレンジを支援</p> <table border="1"> <tr> <td>補助率</td> <td>1 / 2 以内</td> </tr> <tr> <td>補助金額</td> <td>1,000千円以内</td> </tr> <tr> <td>対象経費</td> <td>試作費、試験・評価費、技術研修費等</td> </tr> </table> <p>(2) 研究開発に必要なものづくり支援機器を整備</p> <p>製品開発に欠かせない試験機器を整備し、中小企業の研究開発等技術力の向上を支援</p> <p>(3) 中小企業技術応援隊の発足</p> <p>中小企業技術センター及び織物・機械金属振興センター職員により、中小企業技術応援隊を発足し、研究開発等を行う中小企業への技術指導を実施するとともに、中小企業応援隊と協働して、経営・技術の両面から中小企業をサポート</p>			補助率	1 / 2 以内	補助金額	1,000千円以内	対象経費	試作費、試験・評価費、技術研修費等
補助率	1 / 2 以内								
補助金額	1,000千円以内								
対象経費	試作費、試験・評価費、技術研修費等								
事業内容 目的 対象 方法等									
担当課・担当名	ものづくり振興課 創業・地域産業戦略担当	課・担当電話番号	075-414-4852						

平成 2 5 年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	中小企業事業継続支援センター創設事業費		
予算額	11,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>中小企業を取り巻く厳しい経営環境に対応するため、「中小企業事業継続支援センター」を（公財）京都産業21に創設し、事業転換、事業承継等の“事業継続の壁”に対する重点的支援を実施</p> <p>2 事業内容</p> <p>事業転換、事業承継など、経営の不安定期において事業を継続する中小企業を支援</p> <ul style="list-style-type: none"> ・「事業継続支援専門チーム」による一貫支援を実施 ・各支援機関とのネットワーク形成によりオール京都で支援 ・民間団体と協働した事業譲渡希望者と創業希望者等とのマッチング支援 		
担当課・担当名	ものづくり振興課 創業・地域産業戦略担当	課・担当電話番号	075-414-4852

平成25年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	育成型設備投資支援事業費		
予算額	800,000千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容 目的 対象 方法等	1 趣 旨 中小・中堅企業が取り組む設備投資等に補助を行い、府内の中小・中堅企業や地域の産業づくりを支援		
	2 事業内容 アーリーステージ型支援【新規】		
	概要	新事業創出等、特に負担が大きい製造業等の設備投資を支援	
	対象企業	中小企業（アーリーステージ等の新事業創出のために必要な設備投資を行う製造業者又は情報通信業者）	
	補助率等	30%以内（下限：30万円 上限：5千万円）	
	新分野進出型支援【新規】		
	概要	高付加価値製品の製造等、新たな生産に取り組む企業を支援	
	対象企業	中小企業・組合、中堅企業（製造業、情報通信業又は同業に事業転換を行う企業及び京都府中小企業応援条例認定企業）	
	補助率等	15%以内（下限：100万円 上限：1億円）	
	ものづくり等基盤型支援		
	概要	製造業（下請企業）の技術基盤を維持・発展するための支援	
	対象企業	中小企業・組合（製造業、情報通信業又は応援隊認定企業）	
	補助率等	15%以内（下限：30万円 上限：1億円）	
	需要創出型支援【新規】		
概要	雇用や需要創出の波及効果が高い企業の生産増強に対する支援		
対象企業	中小企業・組合、中堅企業 （製造業又は情報通信業で、5人以上の雇用継続かつ、新規地元雇用創出かつ、売上高10億円以上等）		
補助率等	15%以内（下限：100万円 上限：1億円）		
担当課・担当名	ものづくり振興課 中小企業育成担当	課・担当 電話番号	075-414-5103

平成25年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	ものづくり企業人材確保支援事業費		
予算額	108,300千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>ものづくり企業の事業転換等の初期段階で、経営基盤の強化に必要な人材確保を支援するとともに、ビジネスの現場で必要となる人材を育成し、地域の雇用の受け皿を確保</p> <p>2 事業内容</p> <p>「中小企業事業継続支援センター」と連携し、ものづくり企業の経営基盤の強化に必要な人材確保を支援</p> <p>ものづくり企業での人材育成事業 事業転換後間もない、ものづくり企業に対しビジネスの現場で必要とする人材をOJTにより育成</p>		
担当課・担当名	ものづくり振興課 創業・地域産業戦略担当	課・担当電話番号	075-414-4852

平成25年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	伝統産業若手育成事業費		
予算額	41,500千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 国際的視野とマーケティング力を兼ね備えた伝統産業の未来を担う若手職人の育成のため、新しいものづくりから販路開拓まで、独立開業のトータルサポートを展開し、伝統産業の活性化を推進</p> <p>2 事業内容 (1) 拠点整備から新しいものづくり、販路開拓を一貫支援 トッランナーの育成・支援【新規】 京都の伝統産業の優れた技術を活用した新しいものづくりや新たなマーケットに進出する意欲ある事業者等の取組を支援し、「トッランナー」を育成</p> <p>ワークショップによる新しいものづくりの推進 京都市内高級ホテル等との連携による室内装飾品や土産品等の開発を推進</p> <p>「京都職人工房@京都リサーチパーク」の運営 育成施設を運営し、入居している若手職人と新しいものづくりに取り組む企業等とのネットワークを構築</p> <p>(2) 新たな販売システムの開発、推進 「京都コレクションショップ」の開設 京都市内の百貨店等において、京もの工芸品やワークショップ開発商品等の販売</p> <p>「京もの愛用券」の発行 幅広い価格帯の京もの工芸品ギフトカタログによる販路開拓を推進</p> <p>ネット技術を活用した普及啓発、販路開拓の推進 ネット通販業者と連携した「京もの」の販路開拓を推進</p> <p>京もの工芸品「京都オークション」の開催 国内外の消費者やバイヤー等と直結した新たな市場として伝統工芸品のオークションを首都圏でも開催</p>		
担当課・担当名	染織担当 工芸担当 生活産業担当	課・担当電話番号	075-414-4856 075-414-4858 075-414-4858

平成25年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	「古都コレクション」開催事業費		
予算額	6,000千円	新規・継続の別	継続
<p>事業内容</p> <p>目的 対象 方法等</p>	<p>1 趣 旨</p> <p>京都には、婚礼衣装を取り扱う企業や「和婚」にふさわしい神社等のロケーションなど「ウェディング」に関連する資源に恵まれていることから、「ウェディング」をテーマとしたファッションショーの開催を通じて、京都の和装・洋装の魅力や新たなウェディングスタイルを国内外に発信</p> <p>2 事業内容</p> <p>和装業界や婚礼衣装業界等の協力を得て、「ウェディング」をテーマとした京都の和装・洋装をPRするファッションショー「古都コレクション2013」を開催</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日 時 平成25年 秋頃 ・内 容 打掛やウェディングドレスをはじめとする和装と洋装のファッションショー 		
担当課・担当名	染織・工芸課 染織担当	課・担当電話番号	075-414-4856

平成 2 5 年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	一商一特パワーアップ事業費		
予算額	80,700千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>地域の特色を生かした商店街等の総合的な振興を図るため、商店街の空き店舗の多様な活用への支援や商店街の特色・魅力づくりやコミュニティづくりの事業に対する支援及び困難な状況にある商店街への集中的な支援などを実施</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 商店街の空き店舗を文化事業などの発表の場やアンテナショップ・出張販売等の臨時店舗として、幅広く活用する取組への支援</p> <p>(2) 商店街がそれぞれの特徴や強みを生かして取り組む特色づくりを推進する事業への支援</p> <p>(3) 困難な状況にある商店街について、専門家などが伴走し、活性化に向けた取組を重点的に支援</p> <p>(4) 買い物弱者への支援・子育てサポートなど、商店街と地域の連携を推進する事業への支援</p> <p>(5) 商店街の安心・安全の確保のための事業への支援</p>		
担当課・担当名	商業・経営支援課 商業担当	課・担当電話番号	075-414-4836

平成 2 5 年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	地域消費緊急拡大事業費								
予算額	27,800千円	新規・継続の別	新規						
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 長引く景気低迷により、地域経済が非常に厳しい状況にある中、地域消費を刺激し、商店街への誘客促進や地域を活性化させるため、商店街や商工会・商工会議所等が実施する「プレミアム商品券」の発行等を支援</p> <p>2 事業内容 (1) プレミアム商品券の発行支援</p> <table border="1" data-bbox="437 1003 1406 1294"> <tr> <td>対象事業</td> <td>商店街、商工会、商工会議所等が実施するプレミアム商品券発行事業</td> </tr> <tr> <td>対象経費</td> <td>商品券事業のプレミアム負担分</td> </tr> <tr> <td>補助率</td> <td>補助率 1 / 3</td> </tr> </table> <p>(2) 「プレミアム商品券事業推進協議会（仮称）」の設置 府内各地域における、プレミアム商品券発行事業を推進するため、関係団体による協議会を設置し、各商品券発行団体との連絡調整により、統一的な広報・宣伝活動等を実施</p>			対象事業	商店街、商工会、商工会議所等が実施するプレミアム商品券発行事業	対象経費	商品券事業のプレミアム負担分	補助率	補助率 1 / 3
対象事業	商店街、商工会、商工会議所等が実施するプレミアム商品券発行事業								
対象経費	商品券事業のプレミアム負担分								
補助率	補助率 1 / 3								
担当課・担当名	商業・経営支援課 商業担当	課・担当電話番号	075-414-4836						

平成25年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	京都式ソーシャル・ビジネス支援事業費		
予算額	373,250千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 府民や企業、行政など多様な主体が連携・協働し、ビジネス的手法により社会的課題解決を図る「京都式ソーシャル・ビジネス」を支援することにより、地域力の再生につながる新たな産業と雇用を創出</p> <p>2 事業内容 (1) 京都式ソーシャル・ビジネスを支える人づくり事業 京都式ソーシャル・ビジネスリーダー育成事業 座学や実践研修などによる育成プログラムを実施し、ソーシャル・ビジネスのリーダーや担い手を育成 応援プラットフォーム人づくり事業 ソーシャル・ビジネスを推進するNPOや民間企業等の取組の中核となる人材育成・確保を支援し、経営基盤を強化</p> <p>(2) 京都式ソーシャル・ビジネスを支える資金支援事業 スタートアップ事業【地域力再生交付金(ソーシャル・ビジネス枠)】 地域力再生活動団体等が地域課題を解決するために、ビジネス的手法を用いて取り組む事業を支援 スタートアップ事業(「きょうと元気な地域づくり応援ファンド」支援事業) ソーシャル・ビジネスに新しくチャレンジする中小企業等を支援 運営改善支援事業(中小企業ステップアップ事業) ソーシャル・ビジネスを永続的に運営するため改善活動に取り組む事業者を支援</p> <p>(3) 応援ネットワークによる運営支援 事業化のノウハウを有するNPOや民間企業などによるネットワークを構築し、専門家によるハンズオン支援やセミナーを実施</p>		
担当課・担当名	商業・経営支援課 ソーシャル・ビジネス支援担当	課・担当電話番号	075-414-4865

平成 2 5 年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	中小企業緊急電力コスト負担軽減事業費		
予算額	100,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 電力コストの上昇の影響による経営悪化に対応するため、中小企業等が行う省電力設備の導入によるコストダウンの取組に対して支援</p> <p>2 事業内容</p>		
	補助対象者	府内に事業所を有する中小企業 (業種：製造業、卸売業、小売業、サービス業)	
	補助対象事業	電力料金の削減が見込める省電力設備や機器の更新又は新規導入(府内事業所への導入に限る)	
	補助要件	既存設備や機器に要する電力消費量に対し導入後15%以上の高い削減効果が見込めるもの 平成25年7月31日までに導入が可能な事業	
	補助対象経費	補助対象事業の実施に必要な設備等の購入経費等 設備導入に伴い、直接必要となる工事に要する経費	
	補助率	補助対象経費の1/2 (300千円以上1,000千円以内)	
	担当課・担当名	ものづくり振興課 中小企業育成担当	課・担当電話番号

平成25年度 当初予算案主要事項説明

文化環境部・商工労働観光部

事業名	京都エコ・エネルギー産業創出・普及事業費		
予算額	251,248千円	新規・継続の別	新規
<p>事業内容</p> <p>目的 対象 方法等</p>	<p>1 趣 旨 緊急に実施する節電や省エネ対策及び新たなエコ・エネルギー産業創出を、オール京都のプラットホームである京都産業エコ・エネルギー推進機構を主体に、関係機関とのネットワークを活用し推進</p> <p>2 事業内容 (1) 緊急節電・省エネ対策事業 エネルギー自立化対策事業 電力使用量の削減など経営体質の強化に向け、エネルギーの自立化等中小企業のエコ・省エネ経営を支援</p> <p>中小事業者等エコ経営促進事業 一定以上のCO₂が削減される効率の高い省エネ設備の導入を支援</p> <p>事業者CO₂削減対策事業 中小事業者に省エネアドバイザー等を派遣し、改善提案を行うとともに環境マネジメントシステム導入を支援</p> <p>(2) エコ産業創出事業 京都企業グリーンイノベーション市場参入支援事業 研究開発、試作品開発、調査等を行う中小企業等を府市協調で支援</p> <p>京都力結集エコ住宅実証・普及プロジェクト事業 産学公で組織する「京都力結集エコ住宅普及・実証プロジェクト」を主体にエコ・スマートライフの提案、製品開発技術の実証・開発を実施</p> <p>エコ・エネ関連企業人材育成・製品認定事業 エコ・エネ関連企業の商品開発人材講座の開催及びエコ製品を「京都エコスタイル製品」として認定し、情報発信や市場開拓等を支援</p> <p>(3) 情報発信等交流事業 環境・エネルギー関連分野の企業群を育てるための情報発信や会員交流を実施</p> <p>3 事業実施主体 一般社団法人京都産業エコ・エネルギー推進機構</p>		
担当課・担当名	地球温暖化対策課 推進担当 ものづくり振興課 イノベーション・産学公連携担当	課・担当電話番号	075-414-4708 075-414-4849

平成25年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	連携型イノベーション研究開発事業費		
予算額	403,767千円	新規・継続の別	一部新規
<p>事業内容</p> <p>目的 対象 方法等</p>	<p>1 趣 旨</p> <p>京都企業の新たな研究・製品開発を促進するため、企業の開発手法に対応する研究開発の支援等により、中小企業のイノベーション創出を総合的に支援</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 産学公連携による研究開発を支援 京都産学公連携機構の機能強化【新規】 大学の優れた技術シーズを、府内企業の事業化に活用するため、オール京都の産学公連携基盤である「京都産学公連携機構」に、スーパーコーディネータを配置し、シーズ発掘から製品化まで一貫支援</p> <p>産学連携プロジェクト形成・シーズ育成の促進 中小企業と大学によるプロジェクト形成を促進するため、初期段階で必要な共同実験費用等を府内中小企業に対して助成</p> <p>課題解決型研究開発の促進 製品化の障害となっている中小企業の技術課題を大学との連携により解決を図る産学連携グループが実施する研究開発を助成</p> <p>(2) 企業連携による研究開発を支援 環境・エネルギーやウエルネスなどの分野で、各社の強みを結集してイノベーション創出を狙う中小・中堅企業を核とした共同研究グループを助成</p>		
担当課・担当名	ものづくり振興課 イノベーション・産学公連携担当	課・担当電話番号	075-414-4849

平成 2 5 年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	京都みらい技術研究拠点設置費		
予算額	1,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 国による成長戦略の一環で、最先端の研究開発への投資が大幅に強化される中、産学公関係機関と連携し、その有効活用に取り組む</p> <p>2 事業内容 国の関連施策の誘致体制強化のための取組</p> <p>(1) 情報収集活動 府内産業のニーズ把握や大学の重点研究分野の動向など、産学公連携による先端技術開発の推進に関連する情報収集及び国への提案活動を実施</p> <p>(2) 収集情報の府内活用 京都産学公連携機構など府内関連団体や府内中小企業とともに情報活用を図ることにより、大型プロジェクトへの中小企業の参画機会の増加、今後創出される先端技術の普及・活用など、京都企業の技術力向上を図る</p>		
担当課・担当名	ものづくり振興課 イノベーション・産学公連携担当	課・担当電話番号	075-414-4849

平成 2 5 年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	成長分野認定育成事業費		
予算額	80,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	1 趣 旨		
	京都府中小企業応援条例に基づき、知事の事業認定等を受けた中小企業が行う、特に新規性、成長性等が認められ、他の中小企業のモデルとなる事業活動を支援することにより、中小企業の成長発展を図る		
	2 事業内容		
	対象者	京都府中小企業応援条例に基づき、知事の事業認定等を受けた中小企業	
	対象事業	認定等企業が実施する新たな事業活動 ・特に新規性を有する技術や製品等に関する研究開発 ・独創性があり、成長性や事業化が見込まれるビジネスモデルの構築に関する事業 等	
補助金額	元気印認定企業：上限10,000千円/1社 「知恵の経営」認証企業：上限5,000千円/1社		
補助率	2分の1以内		
担当課・担当名	ものづくり振興課 中小企業育成担当	課・担当 電話番号	075-414-5103

平成25年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	丹後新時代産業育成事業費		
予算額	51,500千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>丹後の機械金属企業と織物企業との協働による新たな丹後産業の創出を目指し、丹後の力を結集した新分野への参入プロジェクトを支援</p> <p>2 事業内容</p> <p>織物・機械金属振興センターにおいて、研究開発・試作や評価測定、技術指導、講習等の技術的支援を実施するとともに、そのために必要な機器を整備</p> <p>研究開発、試作 基礎的段階における先端複合材料の研究開発と試作の実施 評価・測定 材料や試作品、製品等の評価・測定の実施 企業現場における技術指導 先端複合材料の加工開発を行う企業に対して、専門家等による現場での技術指導 講習会、セミナー等の開催 技術習得につながる講習会や普及セミナー等の開催</p>		
担当課・担当名	ものづくり振興課 創業・地域産業戦略担当	課・担当電話番号	075-414-4852

平成25年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	丹後新時代産業育成事業費		
予算額	51,500千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>丹後の機械金属企業と織物企業との協働による新たな丹後産業の創出を目指し、丹後の力を結集した新分野への参入プロジェクトを支援</p> <p>2 事業内容</p> <p>織物・機械金属振興センターにおいて、研究開発・試作や評価測定、技術指導、講習等の技術的支援を実施するとともに、そのために必要な機器を整備</p> <p>研究開発、試作 基礎的段階における先端複合材料の研究開発と試作の実施 評価・測定 材料や試作品、製品等の評価・測定の実施 企業現場における技術指導 先端複合材料の加工開発を行う企業に対して、専門家等による現場での技術指導 講習会、セミナー等の開催 技術習得につながる講習会や普及セミナー等の開催</p>		
担当課・担当名	ものづくり振興課 創業・地域産業戦略担当	課・担当電話番号	075-414-4852

平成25年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	ものづくりパーク推進事業費		
予算額	9,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>府内ものづくり産業の厳しい状況が続く中、南丹・中丹地域を中心に、経営相談と技術指導等が一体となったきめ細かな支援体制の充実・整備を進めるとともに、地域の特性を活かした連携・交流事業等を推進</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 北京都ものづくり拠点構想推進事業</p> <p>「北京都ものづくりパーク」の整備</p> <p>北部産業技術支援センター・綾部を技術と経営の一体的支援体制に機能拡充し、新たに設置する大学と連携した試作技術支援機能とともに「北京都ものづくりパーク」として整備</p> <p>企業の集積や高度化を支える人材の確保・育成</p> <p>産学公連携のもと、高度なものづくり人材の確保育成を推進するとともに、企業ニーズに即したひとづくり事業を実施</p> <p>企業イノベーションに向けた成長促進支援</p> <p>中小企業の自己研鑽や企業間の水平的連携、進出大企業やベンチャー企業、大学等との連携を促進</p> <p>新分野進出に向けた産業技術強化支援</p> <p>高度な加工技術の修得から試作プロジェクト支援まで、経営サポートと一体となった中小企業の新分野進出に向けた技術サポートを実施</p> <p>(2) 南丹地域ものづくり連携・強化事業</p> <p>南丹地域のものづくり企業の成長を促進するため、専門家派遣をはじめとしたサポート体制を強化するとともに、企業間、大学等との連携・交流や異業種間連携等を促進</p>		
担当課・担当名	ものづくり振興課 創業・地域産業戦略担当	課・担当電話番号	075-414-4852

平成 2 5 年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	大学連携試作事業費		
予算額	19,500千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>産学公連携による試作技術開発拠点を設置し、試作人材の育成と試作技術力の向上を図る</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 産学公による試作技術開発拠点の設置 中小企業技術センター（京都府産業支援センター内及び中丹技術支援室）に大学、公益財団法人京都産業 2 1、民間企業と連携した産学公連携による試作技術開発拠点を設置</p> <p>(2) 人材育成プロジェクトの実施 大学の教育プログラムと連携し、試作を担う人材を育成</p> <p>(3) 試作技術開発プロジェクトの実施 ものづくり中小企業を中心とした、産学公連携による先端分野でのプロジェクトを実施し、大学からの技術移転を進めつつ、ものづくり中小企業の新分野進出や試作技術の高度化を推進</p>		
担当課・担当名	ものづくり振興課 中小企業育成担当	課・担当電話番号	075-414-5103

平成25年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	京もの市場開拓推進事業費		
予算額	70,000千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>中小企業が市場ニーズの変化や海外市場の成長等に対応して、将来にわたり競争力を維持し、自社の成長・発展を図るために実施する首都圏や海外をはじめとした販路開拓及び新製品開発等の取組を支援</p> <p>2 事業内容</p>		
	補助対象者	京都府内に事業所等を有する中小企業者及びその団体	
	補助類型	<p>Cool Kyoto・京もの首都圏等展開枠</p> <p>Cool Kyoto・京ものをはじめとする首都圏等への展示会出展等販路開拓を支援</p> <p>Kyoto Japan海外展開枠【新規】</p> <p>Kyoto Japanロゴ等を活用した海外展示会出展等販路開拓を支援</p> <p>小売・サービス業支援枠【新規】</p> <p>グループ等で商品開発、販路開拓する企業を支援</p>	
	補助対象	<p>対象事業例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・販路開拓等のための、商品改良・試作、サンプル品作成、製品・サービスの開発、技術の高度化等の取組 ・新しい販売方法・市場開拓等のために行う展示会への出展、プロモーション活動(パンフレット作成、事前PR、ホームページ制作等) 	
	補助率	1/2以内(上限1,000千円)	
担当課・担当名	ものづくり振興課 中小企業育成担当	課・担当電話番号	075-414-5103

平成25年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	観光・サービス人づくり事業費		
予算額	209,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 地域経済の振興・活性化を図るため、観光産業及び小売・サービス産業等、京都経済を支える産業における人づくり対策を実施</p> <p>2 事業内容 (1) 産業支援機関と京都ジョブパークが連携した人材育成プラットフォームの構築 小売・サービス業における新分野展開に必要な人材の育成・供給を実施</p> <p>中小企業団体中央会において、スキル習得研修の実施</p> <p>研修受講者と求人企業を京都ジョブパーク（中小企業人財確保センター）がマッチング</p> <p>(2) 観光産業を担う人材育成の実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・未来塾と連携した観光おもてなし従事者の人づくり ・マーケティング関連事業の人づくり ・観光コーディネータ - の人づくり 		
担当課・担当名	商業・経営支援課 観光課	商業担当 企画担当	課・担当電話番号 075 - 414 - 4836 075 - 414 - 4841

平成25年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	「Kyoto Japan」海外市場販路拡大推進事業費		
予算額	96,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 海外市場の需要・特性に合致した分野での事業展開を図るため、中国をはじめアジア諸国への販路拡大を図る府内中小企業を支援するとともに、経済交流協定に基づき、欧州地域との経済交流を促進</p> <p>2 事業内容 (1) アジア市場開拓プロジェクト 中国展開事業 「チーム京都」の発注拡大や提案力強化のための集中支援を行うなど、「京都府上海ビジネスサポートセンター」を拠点に、成長市場である中国市場において、京都企業が成約に至るまでサポートする伴走型支援の充実・強化を図り、各企業の自立に向けた取組を支援</p> <p>香港・台湾等展開事業 香港・台湾をはじめとしたアジア諸国や地域のそれぞれの特徴を生かして、京都府産の農林水産物や加工品などの食品等を中心に販路開拓を支援</p> <p>(2) 欧州市場開拓プロジェクト フランス展開事業 日本文化・商品への造詣が深いフランスにおいて、宇治茶を中心とした京都物産の販路開拓を図るとともに、バス＝ノルマンディ州と連携した取組により経済交流を促進</p> <p>イタリア展開事業 トスカーナ州との経済交流協定を踏まえて、京都産品の販路拡大を推進するとともに、伝統工芸分野における職人・デザイナーの交流・コラボ活動を通じた人材育成を推進</p>		
担当課・担当名	染織・工芸課 生活産業担当 海外経済課 海外ビジネス支援担当	課・担当電話番号	075-414-4858 075-414-4840

平成25年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	ベンチャー企業支援事業費		
予算額	24,931千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>次代の京都を担うベンチャー企業を育成するインキュベーション施設の運営や研究開発等の支援及び中小企業の健康創出産業分野等への進出を支援</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) ベンチャー育成施設運営事業 関西文化学術研究都市の研究成果・研究開発環境等を活かした新産業創出・ベンチャー育成拠点「京都府けいはんなベンチャーセンター」の運営、インキュベート施設入居企業等への専門家派遣・交流促進による事業化の支援 けいはんなベンチャーセンター運営事業 ベンチャー企業ソフト支援</p> <p>(2) 学研都市大学発ベンチャー支援事業 関西文化学術研究都市関係大学等で組織するコンソーシアムによる学研都市発ベンチャーの研究開発支援</p> <p>(3) 健康創出産業振興事業 健康創出（ウエルネス）関係大学等で組織するコンソーシアムによるウエルネスベンチャーの研究開発支援、ものづくり中小企業等との共同研究連携支援、（財）京都工業会とともに行うウエルネス産業人材の育成 ウエルネスベンチャー事業化支援事業 コンソーシアム共同研究交流支援事業 ウエルネス産業人材育成事業</p>		
担当課・担当名	ものづくり振興課 創業・地域産業戦略担当	課・担当電話番号	075-414-4852

平成25年度 当初予算案主要事項説明

政策企画部・商工労働観光部・農林水産部

事業名	丹後・食の王国構想プロジェクト推進事業費		
予算額	24,860千円	新規・継続の別	一部新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 丹後地域の持つ良質で豊かな地域資源である「食」をテーマに、丹後あじわいの郷を核として、丹後地域一帯に「食」関連の産業が連たん立地する一大回廊を構築することを目指す「丹後・食の王国構想」の実現を図る</p> <p>2 事業概要 (1) 食関連ビジネスの創出と拡大 丹後・がんばる事業者連携プロジェクト事業 ・丹後の生産者、食品加工業者による「丹後・食の王国ビジネス連携推進会議」を中心に丹後の食材の販路拡大やPR等を実施 丹後食材新流通チャネル構築事業【新規】 ・丹後の食材を消費者に浸透させ、継続的かつ安定的な流通ルートを構築 丹後の食材売り込み関連事業 ・流通、外食産業等のバイヤーを招へいした「大商談会」を開催 ・首都圏での商談会へ丹後・食の王国ブースを出展 ・ホテル等において「丹後・食の王国フェア」を開催 ・丹後あじわいの郷等において、地域の食関連業者や農業者が連携した「マルシェ」を開催</p> <p>(2) 食の拠点整備 学生レストラン推進事業【新規】 ・学生が直接消費者へメニューを提供する「高校生レストラン」や「大学生レストラン」を丹後あじわいの郷等で実施 食の王国推進員の設置 ・生産者と加工業者との連携強化やマルシェの開催など、構想に係る企画や関係団体等との調整を図る「食の王国推進員」を設置</p> <p>(3) 食のネットワーク整備 丹後「食の絆」プロジェクト事業【新規】 ・丹後の長寿を支える食材を使用した「丹後長寿御膳・弁当」を開発するなど、丹後ならではの食の創造と発信を強化 丹後産品ブランディング事業【新規】 ・首都圏のスーパー等で丹後産品のPRを実施するなど、知名度やブランド力を強化</p>		
担当課・担当名	計画推進課 産業労働総務課 企画・地域戦略担当 農村振興課 地域活性化担当	課・担当電話番号	075-414-4347 075-414-4820 075-414-4906

平成25年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	「クール・京都」開催事業費		
予算額	20,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 世界的にも評価の高い「Cool Japan」に通じ、かつ「知恵の街・京都」で生まれた技術や感性が現在のライフスタイルに生きている「Made in Kyoto」製品を一堂に集め、首都圏から全国に発信し、世界を目指して販路を開拓し、新たなブランドを構築</p> <p>2 事業概要 首都圏のテレビ局と連携し、「Made in Kyoto」の京都ブランドをPRする展示・商談会を開催、首都圏を中心とした消費者にアピールするとともに、流通バイヤーやメディア関係者を対象としたプロ向け商談・内覧会を開催</p> <p>(1) 名称 「Cool Kyoto 2013」</p> <p>(2) 日時 平成25年9～10月の3日間(予定)</p> <p>(3) 場所 赤坂サカス(東京都港区赤坂)(予定)</p> <p>(4) 出展例</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 京都の未来の可能性を感じさせる最先端テクノロジー(ロボット等) ・ 京都の伝統工芸技術や感性を生かした現在のライフスタイルに通じる新商品(染めの伝統技法使ったカバン等) ・ 京都のこだわり食品・ブランド食品(京都に来なければ味わえないスイーツ、食品等) ・ 京都発のフィギュア、ドール、模型等のこだわりのホビー 		
担当課・担当名	産業労働総務課 企画・地域戦略担当	課・担当 電話番号	075-414-4820

平成 2 5 年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	中小企業総合応援事業費（一部再掲）		
予算額	1,983,376千円	新規・継続の別	新規
<p>事業内容</p> <p>目的 対象 方法等</p>	<p>1 趣 旨 中小企業金融円滑化法の廃止など、中小企業の厳しい経営環境に対応するため、中小企業応援隊等による経営指導及び中小企業や商店街団体が行う経営改善や成長に向けた取組を支援</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 中小企業応援隊等による支援 中小企業応援隊の機能を拡充するとともに、中小企業団体中央会、商工会、商工会議所及び商工会連合会が、中小企業や商店街団体に行う経営指導や支援等に対する助成</p> <p>(2) 中小企業ステップアップ事業 中小企業応援隊が中小企業や商店街を訪問し、中小企業の成長の段階に応じた経営改善につながる取組の支援、相談に対する専門家の派遣及び商店街等への継続的な支援</p> <p>経営改善、コストダウン、集客対策などの取組を行う中小企業等や商店街団体を支援 補助額：中小企業等 100千円、商店街団体 200千円</p> <p>中小企業金融円滑化法の廃止に伴う対策として、経営改善計画作成等を支援 補助額：中小企業等 100千円</p> <p>雇用を伴う創業、第二創業を目指す中小企業等を支援 補助額：中小企業等 200千円</p>		
担当課・担当名	商業・経営支援課 組合担当	課・担当電話番号	075-414-4826

平成 2 5 年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	北部産業活性化推進事業費		
予算額	149,400千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 北部産業技術支援センター・綾部及び丹後・知恵のものづくりパークを核に、北部地域における中小企業の技術の高度化やものづくり人材の育成、新分野展開に向けた取組等を支援</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 北部産業技術支援センター・綾部推進事業 中丹地域を中心とした中小企業の活性化を図るため、綾部市と共同で整備した「北部産業技術支援センター・綾部」において、技術相談や機器貸付等により、中小企業の技術力の強化・高度化を支援 技術相談 機器活用セミナー・機器貸付</p> <p>(2) 北部産業活性化拠点・京丹後推進事業 丹後地域を中心とした地場ものづくり産業の一層の成長と次世代の産業振興を目的に、ものづくり人材の育成・確保、地域の新しい産業興し、中小企業の総合支援の3つの機能を持つ「丹後・知恵のものづくりパーク」を運営 京都・丹後ものづくり等人材育成推進事業 丹後・知恵のものづくりパーク運営費等補助金 人材育成事業運営費補助金</p>		
担当課・担当名	ものづくり振興課 創業・地域産業戦略担当	課・担当電話番号	075-414-4852

平成25年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	映画・コンテンツ産業推進事業費		
予算額	48,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 オール京都の連携により、映画・コンテンツ産業の発展と地域の活性化を目指すとともに、京都・太秦への映画・コンテンツ産業の集積と国内外への市場拡大、人材育成等を推進</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) KYOTO CMEX 2013開催事業 オール京都のコンテンツ振興のイベントとして開催し、引き続き京都が持つポテンシャルを国内外に発信するとともに、クリエイターの国際的な交流や次世代のコンテンツ産業を支える人材育成等を推進</p> <p>(2) 京都太秦シネマフェスティバル開催事業 映画のまち・太秦を国内外に広く発信するとともに、映画とゲームやアニメ、マンガなど多様なメディア等との連携を通じ、マーケットの拡大や観光誘客、商店街振興を図る</p> <p>(3) 京都ゲームフェスタ開催事業 ゲームをはじめとする京都のコンテンツの魅力等を体感できるイベントを開催</p> <p>(4) 京都太秦クリエート拠点支援事業 国際水準の人材育成や交流連携拠点の運営管理、作品の制作支援等を通じて、コンテンツ産業及びクリエイターの活動を支援</p> <p>(5) 「ロケスポット京都」運営事業 府内市町村、映像関連企業、観光関連団体が連携し、オール京都体制で府内ロケ地の情報を一元的に発信</p> <p>(6) 推進体制の構築 産学公連携の推進体制のもと、映画・コンテンツ産業の集積を目指す京都太秦メディアパーク構想やクロスメディア展開等を推進</p>		
担当課・担当名	ものづくり振興課 創業・地域産業戦略担当	課・担当電話番号	075-414-4852

平成25年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	京都ブランド推進事業費		
予算額	21,700千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 中小企業者が自らの強みである知的財産等を積極的に活用する知的資産経営（知恵の経営）を支援し、「京都ブランド」の推進など企業価値や競争力向上を目指す取組の推進、大学との連携による老舗の「知恵の経営」を国内外に広く発信し、京都企業のブランド力や信用力の普及啓発を展開</p> <p>2 事業内容 (1) 中小企業知的資産活用推進事業 「知恵をまなぶ」 京都商工会議所を中心とした「知恵ビジネス」の啓発、育成及び発展に係る事業を推進・支援することで高付加価値型京都産業の実現を図る ・知恵ビジネスの啓発や事業化の支援、企業相互のマッチング事業により知恵ビジネス企業群を集積 ・知恵産業・経営大会の実施、「知恵の経営」の啓発、事業承継の支援により、知恵を活かした経営の重要性について普及を促進 「知恵をいかす」 知恵の経営実践モデル企業として認証を実施 「知恵をまもる」 特許等知的財産権の創造、保護、活用及び京都府中小企業技術センター、(公財)京都産業21と連携した知財、技術、経営のワンストップサービスを京都府知的財産総合サポートセンターにおいて実施</p> <p>(2) 京都ブランド推進連絡協議会推進事業 京都創造者大賞の実施 創造性溢れた活動を行い、京都のイメージアップ、品格を高めるために著しく貢献している個人、団体、企業を顕彰 京都ブランドフォーラムの実施 京都の都市格の高さや京都の魅力を全国に発信することを目的に、全国の主要都市においてフォーラムを開催</p> <p>(3) 新文化産業京都モデル創出事業 京の老舗「知恵の経営」の発信 大学との連携による老舗の知恵の経営の研究や国内外への情報発信により京都企業への老舗の「知恵の経営」の浸透、京都ブランドの発信による企業の事業活動を側面から支援 京の老舗の真髓展の開催 京都の老舗企業と連携して、老舗の家訓パネル展示やセミナー等を開催することにより、府内外企業に「老舗の知恵の経営」を浸透</p>		
担当課・担当	商業・経営支援課 組合担当 ものづくり振興課 中小企業育成担当 染織・工芸課 生活産業担当	課・担当 電話番号	075-414-4826 075-414-4851 075-414-4858

平成25年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	京の映画・マンガ・アニメ聖地活用事業費		
予算額	7,000千円	新規・継続の別	新規
<p>事業内容</p> <p>目的 対象 方法等</p>	<p>1 趣 旨 京都にある多くの映画・マンガ・アニメ等の舞台（エンタメの聖地）を発掘し、情報発信するとともに、その利活用を促進することにより、観光をはじめとした多様な産業の活性化を図る</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 映画・マンガ・アニメ聖地活用促進支援事業 映画・マンガ・アニメの聖地などのコンテンツ資源を活用して府内の各団体・企業が実施する観光誘客や商店街振興、新分野展開などを支援することにより、コンテンツ活用を促進 助成率：1/2以内 助成額：150万円以内</p> <p>(2) 京の映画・マンガ・アニメ聖地データベース構築、発信事業 ・京の映画・マンガ・アニメなどの舞台等のデータ収集 ・府内のコンテンツの舞台を網羅したサイトの開設、マップ作成 ・観光客等からの情報提供募集</p> <p>(3) 「京都エンタメツーリズム協議会」(仮称)の創設・運営 コンテンツ企業、大学、旅行会社等で構成する「京都エンタメツーリズム協議会」(仮称)を創設</p> <p>映画・マンガ・アニメ聖地活用ツアー実証支援 映画・マンガ・アニメなどの聖地を活用した観光ビジネスの創出に向け、ツアー造成を支援 助成率：1/2以内 助成額：30万円以内</p>		
担当課・担当名	ものづくり振興課 創業・地域産業戦略担当	課・担当電話番号	075-414-4852

平成25年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	匠の公共事業費（一部再掲）		
予算額	82,300千円	新規・継続の別	継続
<p>事業内容</p> <p>目的 対象 方法等</p>	<p>1 趣 旨 「伝統と文化のものづくり産業振興条例」に基づき、和装・伝統産業の基盤づくり（ひとづくり、仕事づくり、環境づくりの展開）を積極的に推進</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) ひとづくり 「平成の正倉院」づくり事業 祇園祭や社寺等の貴重な文化資料の復元新調等を京の名工等と若手職人が協働して行い、伝統産業の技術継承を推進 生産基盤支援強化事業 伝統工芸品などの制作に使用される調達困難な道具類の安定した供給確保のための仕組みづくり</p> <p>(2) 仕事づくり 「京の職人さん」仕事づくり推進事業 京都府の記念品等に活用する伝統工芸品の制作や、観光イベントとも連携した職人さんの技の実演などを通じ、職人さんの仕事づくりを推進</p> <p>(3) 環境づくり 「きものの似合うまち・京都」推進事業 「きものの似合うまち・京都」のイメージ定着と業界や行政等と連携し、京都の活性化と効果的な和装振興を推進 高校生伝統文化事業 高校生に対し伝統文化に関連する教育活動などと連携し、日本の和装文化に親しむ機会を提供するとともに、事業に活用するきもの等を制作 「古都コレクション」開催事業 京都の和装、洋装を一堂に集めたファッションショーを開催 「京の伝統・食と文化」魅力発信事業 地場産業の普及啓発など府民や観光客に向けた「京の伝統文化・産業」の総合的な発信</p>		
<p>担当課・担当名</p>	<p>染織・工芸課 観光課</p> <p>染織担当 企画担当</p>	<p>課・担当電話番号</p>	<p>075-414-4856 075-414-4841</p>

平成25年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	丹後織物ブランドビジネスモデル推進事業費		
予算額	5,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>丹後地域の基幹産業である丹後織物産地において、新製品の開発や販路開拓などの支援を実施し、強みのある企業を創出するとともに、丹後産地全体の活性化を促進</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 新商品開発支援事業</p> <p>丹後織物事業者の新たな商品開発を支援するため、デザイナー等の専門家による助言、協力を行うとともに、商品開発や企画提案のための研修会などを実施し、売れる商品づくりを推進</p> <p>(2) 販路開拓支援事業</p> <p>展示会・商談会出展に向けて、専門家からのコーディネートや指導を実施するとともに、大消費地である首都圏等での展示会を開催し、丹後織物事業者の新製品等の販路開拓を支援</p>		
担当課・担当名	染織・工芸課 染織担当	課・担当電話番号	075-414-4856

平成25年度当初予算案主要事項説明

商工労働観光部
建設交通部

事業名	新堀川魅力創造事業費		
予算額	81,390千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>建築後60年以上経過し、老朽化が著しい堀川団地について、「アートと交流」をテーマに、「西陣アート&クラフトセンター（仮称）」等を設置するとともに民間開発手法を導入して地域活力の再生を図り、新しい魅力を創造する。</p> <p>2 事業概要</p> <p>堀川再生事業の実施に当たり、「堀川通りの新しい顔」となるよう、マスターアーキテクト方式による統一感のある良好な景観形成に資するデザインガイドライン等の策定や、「西陣アート&クラフトセンター（仮称）」に係る整備要件等の検討を行うとともに、開発を行う民間事業者を選定する。</p> <p><small>複数棟の外観デザインについて、ガイドライン等に基づき事業者と調整を行う建築家</small></p> <p>(1)デザインガイドライン策定、民間開発事業者選定業務 ・6棟全体のデザインコントロールを行うためデザインガイドラインの策定業務 ・民間開発事業者からの事業提案に係る選定支援業務</p> <p>(2)「西陣アート&クラフトセンター（仮称）」整備検討経費 伝統産業の振興を図るため「西陣アート&クラフトセンター（仮称）」の施設計画（整備要件）等を検討</p> <p>(3)建築物除却・整地事業</p>		
担当課 担当名	産業労働総務課 企画・地域戦略担当 住宅課 整備担当	課・係直通電話番号	075-414-4825 075-414-5371

平成25年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	日本文化財保存修復国際センター構想費		
予算額	3,000千円	新規・継続の別	新規
<p>事業内容</p> <p>目的 対象 方法等</p>	<p>1 趣 旨</p> <p>高度な修復技術と人材が培われている京都の総合力と府内各地域のポテンシャルを生かした世界にある日本の文化財修復に向けた拠点づくりや、そのネットワークづくりなどの研究を行い、世界トップの日本文化財修復地域を目指す</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 日本文化財保存修復推進協議会(仮称)の開催 「日本文化財保存修復推進協議会(仮称)」の創設 協議分野 文化財の特性やランクに応じた修復をアドバイスする仕組みづくり 地域の特性を生かした修復拠点のあり方 文化財修復に関わる人づくりの拠点づくり 文化財修復関係機関のネットワークづくり 文化財修復に関する先端技術の開発</p> <p>(2) 文化財等修復機能実現調査等の実施 文化財修復に係る情報の収集・分析とシステムづくり、総合力を発揮するためのネットワークづくりに関する調査や基本構造の構築</p>		
担当課・担当名	産業労働総務課 企画・地域戦略担当 染織・工芸課 工芸担当 産業立地課 産業立地担当	課・担当電話番号	075-414-4819 075-414-4858 075-414-4848

平成25年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	京都産業立地促進事業費			
予算額	976,406千円	新規・継続の別	継続	
事業内容 目的 対象 方法等	1 趣 旨			
	「京都府企業立地促進条例（略称）」及び「京都府伝統と文化のものづくり産業振興条例」に基づき、税の特例措置や「雇用のための企業立地促進融資制度」による低利融資制度と併せて、本補助制度を効果的に活用することにより誘致を推進し、安定した雇用、障害者雇用の促進や地域特性を活かした産業集積を図る			
	2 事業内容			
	設備補助	投下固定資産額等 × 10% 【限度額：0.5～8億円】		
	雇用補助	新規府内常用雇用者数 × 単価 障害者50万円、正規雇用者40万円、その他10万円		
	補助要件 (工場の場合)	用地面積	3,000㎡以上	
		投下固定資産額等	3億円以上	
		府内常用雇用者	5名以上	
	対象業種	製造業、情報関連産業、自然科学研究所等		
	地域、雇用人数により補助率、限度額が変動			
長田野工業団地アネックス京都三和の分譲促進のため、用地取得費補助の大幅な見直し（拡充）				
担当課・担当名	産業立地課 産業立地担当	課・担当電話番号	075-414-4848	

平成25年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	小規模企業立地・育成事業費			
予算額	38,000千円	新規・継続の別	継続	
事業内容 目的 対象 方法等	1 趣 旨			
	小規模であっても産学連携等の京都の強みを活用する企業の立地を促進・支援することにより京都産業を担う企業の創出を図る			
	2 事業内容			
	設備補助	投下固定資産額等 × 10% 【限度額：0.5～3億円】		
	雇用補助	新規府内常用雇用者数 × 単価 障害者50万円、正規雇用者40万円、その他10万円		
	補助要件	事業内容	京都の企業や大学との連携が見込まれる事業	
		用地面積	原則1,000㎡以上3,000㎡未満	
		投下固定資産額等	3億円以上	
		府内常用雇用者	5名以上	
	対象業種	製造業、情報関連産業、自然科学研究所等		
地域、雇用人数により補助率、限度額が変動				
担当課・担当名	産業立地課 産業立地担当	課・担当電話番号	075-414-4848	

平成25年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部
建設交通部

事業名	京都舞鶴港日本海側拠点機能推進費		
予算額	576,200千円 (うち港湾事業特別会計 481,000千円)	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 京都舞鶴港が日本海側拠点港に選定されたことを受け、国際フェリーの航路開拓、外航クルーズの誘致及び国際海上コンテナ航路の拡充に向けたソフト・ハード一体となった事業を推進</p> <p>2 事業内容 (1) 国際フェリートライアル事業 韓国(浦項)との国際フェリー航路開設に向け、韓国(浦項)と連携して、物流トライアルや貨物発掘のための共同セミナー等を実施</p> <p>(2) 環日本海国際クルーズ誘致事業 急増するアジアのクルーズ人口等をターゲットに、日本海側諸港(小樽港・伏木富山港等)と連携した共同プロモーション活動の展開等、クルーズ客船の誘致活動を実施</p> <p>(3) コンテナ10,000TEU実現事業 既存航路の拡充や新規航路開拓のため、コンテナ貨物の10,000TEUの確保を目指して、ロシア航路のコンテナ化や大口貨物の獲得等に向けた支援を実施</p> <p>(4) 京都舞鶴港外航クルーズ船等受入環境整備 外航クルーズ船の寄港に必要な施設整備の実施及び老朽化した上屋の建替を実施し、国際物流ターミナル機能を強化</p>		
担当課・担当名	海外経済課 港湾経済担当 港湾課 建設担当	課・担当電話番号	075-414-4844 075-414-5303

平成 2 5 年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	J P カレッジ事業費（京都式人づくり事業費）		
予算額	2,464,758千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 京都ジョブパークに京都 J P カレッジ（人づくり大学）を新たに創設し、人材育成から就職支援まで一貫支援するとともに、キャリア教育の推進により正規雇用を促進</p> <p>2 事業内容 （1）京都 J P カレッジ（人づくり大学）推進事業 京都ジョブパークに「京都 J P カレッジ（人づくり大学）」を新たに創設し、社会人基礎力等の訓練から就職マッチングまでを一体的に実施</p> <p>（2）離職者等再就職訓練事業 介護・医療系や I T 関係等、再就職に効果的な短期職業訓練を実施することにより、離職者の再就職を促進</p> <p>（3）未来の京都を切り拓く人づくり事業 新卒未就職者等の人材育成による就職までの一貫支援やものづくり産業、介護・福祉分野等における担い手の育成、及び府内各地域の課題・ニーズに即した人材育成を実施するなど未来の京都を切り拓く人づくりを実施</p> <p>（4）若者キャリア形成支援事業 「京都キャリア教育推進協議会（仮称）」を設置し、オール京都体制で高校・大学での若者キャリア形成を支援</p>		
担当課・担当名	総合就業支援室 京都ジョブパーク担当 労政・人材育成課 専門校担当 緊急経済・雇用対策課	課・担当 電話番号	075-682-8913 075-414-5101 075-414-4872

平成 25 年度 当初予算案主要事項説明

健康福祉部・商工労働観光部

事業名	障害者法定雇用率 2% 達成事業費		
予算額	254,986 千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 「障害者法定雇用率 2%」を達成するため、雇用の場の創出と障害者の能力開発、就労支援を一体的に実施</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 法定雇用率未達成企業集中訪問事業 企業開拓員による法定雇用率未達成企業の集中訪問を実施</p> <p>(2) 障害者就労ステップアップ事業 就職経験の少ない若年障害者を対象とした社会人基礎力訓練を行う訓練コースに加え、障害者未雇用の企業を中心に求職者の状況に応じて 1～3 ヶ月の企業実習を行う訓練コースを新たに設置</p> <p>(3) JPカレッジ事業（障害者コース） 就職に距離がある障害者に対し、社会人基礎力等の訓練と就職マッチングを一体的に実施</p> <p>(4) 障害者職業能力開発推進ネットワークの構築 就労支援機関や経済団体等と連携した支援体制を構築 ・特例子会社等の設立促進 ・京都ジョブパークに障害者職業能力開発プロモーターを設置 ・障害者就業・生活支援センター（7 箇所）に就労支援アドバイザーを設置</p> <p>(5) 障害者「福祉から雇用」応援事業 福祉事業所の障害者の能力向上等を図り、一般就労への移行を促進 ・就労継続支援 A 型事業所に「共働推進員」を配置 ・ほっとはあとセンターに「障害者働き支援隊」を設置し、就労継続支援 B 型事業所を支援</p>		
担当課・担当名	障害者支援課 社会参加担当 総合就業支援室 障害者就労支援担当	課・担当電話番号	075-414-4603 075-682-8918

平成25年度 当初予算案主要事項説明

知事直轄組織
府民生活部
健康福祉部
商工労働観光部

事業名	京都ジョブパーク事業費		
予算額	1,187,026千円	新規・継続の別	継続
事業内容	<p>1 趣 旨</p> <p>ハローワーク等と一体となって若年者、子育て中の女性、求職中で生活にお困りの方や障害のある方など幅広い方を対象に、就業や生活に関する相談から職業紹介、職場定着までをワンストップサービスにより総合的な就業支援を実施</p> <p>2 特 徴</p> <p>(1) ハローワーク等との連携による総合的な就業支援 (2) 公労使を核とする「地域で支える共同運営」方式 (3) きめ細やかなカウンセリング等の実施 (4) 無料職業紹介権の活用による効果的な就業支援 (5) 中小企業における人材の採用から定着までをトータルに支援 (6) 働く意欲のある生活保護受給者等の就労を総合的に支援</p>		
目的 対象 方法等			
担当課・担当名	国際課 企画担当 男女共同参画課 ワーク・ライフ・バランス推進担当 福祉・援護課 生活・就労一体型支援担当 家庭支援課 母子・父子担当 総合就業支援室 京都ジョブパーク担当 労政・人材育成課 専門校担当 緊急経済・雇用対策課	課・担当 電話番号	075-414-4311 075-692-3473 075-693-8243 075-414-4584 075-682-8913 075-414-5101 075-414-4872

平成25年度 当初予算案主要事項説明

知事直轄組織
商工労働観光部

事業名	京都ジョブパーク推進費		
予算額	436,907千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>正規雇用を望む若年者はもとより、中高年齢者や女性の方、さらには障害のある方など幅広い府民の皆様を対象に、ハローワークと一体となって、相談から就職、職場定着までのサービスをワンストップで提供</p> <p>2 専門コーナーの設置</p> <p>(1)若手人材コーナー (2)中核人材コーナー (3)熟練人材コーナー (4)大学生コーナー(南部のみ) (5)留学生コーナー(南部のみ) (6)ハローワークコーナー (7)農林水産業コーナー(南部のみ) (8)福祉人材コーナー (9)中小企業人財確保センター</p> <p>3 設置場所等</p> <p>南部地域管轄 京都ジョブパーク(京都市南区) 北部地域管轄 京都ジョブパーク北部サテライト(福知山市篠尾)</p>		
担当課・担当名	国際課 企画担当 総合就業支援室 京都ジョブパーク担当	課・担当 電話番号	075-414-4311 075-682-8913

平成 2 5 年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	京都ジョブパーク施設整備費		
予算額	56,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 職業訓練の充実を図るとともに、京都ジョブパークが府民に利用しやすい施設となるよう、京都テルサ西館3階全体を総合就業支援拠点として再整備</p> <p>2 事業内容 (1) 利用者の利便性向上のため、総合案内を移設 (2) 利用者の増加に対応するため、カウンセリングスペースを拡充</p> <p>3 その他 平成26年3月リニューアルオープン(予定)</p>		
担当課・担当名	総合就業支援室 企画担当	課・担当電話番号	075-682-8912

平成25年度 当初予算案主要事項説明

府民生活部・健康福祉部

事業名	マザーズジョブカフェ推進費			
予算額	93,291千円	新規・継続の別	継続	
事業内容 (目的 対象 方法等)	1 目的 子育てしながら働きたい女性やひとり親家庭の方などのニーズに応じて、就業と子育てをワンストップで支援する「マザーズジョブカフェ」を運営			
	2 事業内容			
		項目	内容	所管
	窓 口	ママさんコンシェルジュ (24,141千円)	・一人ひとりの事情に応じる総合窓口機能と保育に関する相談・情報提供等	府民生活部
		女性再就職支援コーナー (13,500千円)	・女性が安心して再就職又は新たに就職するための就業支援	府民生活部
		母子自立支援コーナー (20,625千円)	・母子福祉相談及び就業相談	健康福祉部
		安心ゆりかごサポート (15,000千円)	・就職活動中や就職決定後保育所が決まるまでの一時保育(最長1年)	府民生活部
		マザーズジョブカフェ北部サテライト (9,300千円)	・福知山市(ハローワーク福知山)に設置し就業や保育相談等に加え、舞鶴・綾部・京丹後・宮津地域等での巡回相談	府民生活部
再就職支援機能	ママ再就職フェア (1,200千円)	・仕事と子育ての両立が可能な企業の出展による就職説明会等	府民生活部	
	就職応援セミナー・パソコン講座 (9,525千円)	・再就職へ向けて、仕事と子育ての両立に役立つ情報の提供やパソコン講座	府民生活部	
担当課 担当名	男女共同参画課 ワーク・ライフ・バランス推進担当 家庭支援課 母子・父子担当	課・担当 電話番号	075-692-3473 075-414-4584	

平成25年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	障害者就労支援事業費		
予算額	201,793千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 障害のある人の雇用の確保・拡大を図るため、「はあとふるジョブカフェ」や障害者就労ステップアップセンターによる教育訓練、就労支援、職場定着支援、普及啓発等の施策を総合的に推進</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) はあとふるジョブカフェの設置 障害のある人の就職に向けた相談、助言、プログラムづくりの支援 企業体験や実習のコーディネート 定着支援サービス 精神障害者に対応するためのPSW(精神保健福祉士)の配置</p> <p>(2) 障害者雇用支援員の配置 障害者と企業とのマッチングを促進するとともに、企業への相談・助言を実施</p> <p>(3) ジョブサポーターの養成・派遣 障害者の付添支援を行うジョブサポーターの養成・派遣</p> <p>(4) 障害者就業・生活支援センターの設置 障害者職業生活自立支援員を配置し、障害者の就業、職場定着、生活支援を実施(7箇所)</p> <p>(5) 企業実習の促進、優良企業知事表彰及び京都是あとふる企業認証の実施 企業の障害者雇用の推進を図るため、企業実習の促進や表彰、企業認証を実施</p> <p>(6) はあとふる企業応援塾の開催 障害者雇用率未達成企業に対する障害者雇用の理解促進と雇用拡大を図るため、実践的セミナーや優良企業見学会等を実施</p> <p>(7) 障害者職場適応訓練の実施 訓練後の就労を前提として企業・事業所で業務に従事し、業務や作業環境に適応する訓練を実施</p> <p>(8) 障害者就労ステップアップ事業の実施 生活環境が保証される下で、一般就労に繋がるスキルの取得や企業での実習機会を設け、地元企業への就労を支援</p>		
担当課・担当名	総合就業支援室 障害者就労支援担当 労政・人材育成課 専門校担当	課・担当 電話番号	075-682-8918 075-414-5101

平成25年度当初予算案主要事項説明

健康福祉部
商工労働観光部

事業名	京都式生活・就労一体型支援事業費		
予算額	399,035千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>自立就労をサポートする機能を拡充するなど、生活と就労の一体的支援に積極的に取り組むことにより、働く意欲のある生活保護受給者等の就労を総合的に支援</p> <p>2 事業概要</p> <p>(1) 就労サポート機能の拡充 (132,832千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> 新たに京都ジョブパーク北部サテライト内に「京都自立就労サポートセンター北部サテライト(仮称)」を設置 <p>(2) 段階的支援の強化</p> <p>生活改善・社会訓練に向けた取組 (106,623千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> 日常生活等自立支援 <ul style="list-style-type: none"> 新たに集中的な支援が可能な宿泊型の地域拠点を設置 就労体験事業 <ul style="list-style-type: none"> 新たにテルサ内に就労体験の場を設置 <p>技能・基礎能力習得に向けた取組 (150,980千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> 京都式CSR型ステップアップ事業 <ul style="list-style-type: none"> 社会貢献に取り組む企業等での中間的就労を実施 ジョブトライ事業 <ul style="list-style-type: none"> 企業での短期実習を実施 中間的就労創出事業 <ul style="list-style-type: none"> 新たに一般就労に至るまでの中間的就労の場を創出 技能系資格取得訓練、スキルアップ訓練 <ul style="list-style-type: none"> 技能系(フォークリフト、ビルメンテ等) スキルアップ訓練 <p>貧困の連鎖を断ち切る取組 (8,600千円)</p> <ul style="list-style-type: none"> 生活保護世帯の中学生を対象とした居場所づくりを実施 		
担当課名	福祉・援護課 生活・就労一体型支援担当 総合就業支援室 京都ジョブパーク担当 緊急経済・雇用対策課	課・担当 電話番号	075-693-8243 075-682-8913 075-414-4872

平成 2 5 年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	離職者等再就職訓練事業費（一部再掲）		
予算額	681,136千円 (他に債務負担行為 125,000千円)	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 厳しい雇用情勢の中、再就職に効果的な短期職業訓練を実施することにより、離転職者等の再就職の促進を図る</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 対象者 公共職業安定所に求職申込みを行っている者 (公共職業安定所長の受講指示、受講推薦又は支援指示が必要)</p> <p>(2) 実施方法 離職者向け短期職業訓練事業 主な訓練内容 ・ 介護分野系（介護福祉士養成科、介護職員基礎研修等） ・ 医療事務系（医療・調剤・介護保険事務科等） ・ Webデザイン ・ 簿記・会計系（経理・総務事務科、ビジネスIT科等） ・ IT系（オフィスソフト基礎科・OAシステム科等） ・ 京都JPカレッジ訓練 ・ 母子家庭の母対象の就職支援セミナー ・ 障害者対象（OA基礎、介護サービス等）</p> <p>訓練計画人数 2,620人 (専修学校や大学など民間教育訓練機関等へ訓練を委託して実施)</p> <p>専門就職指導員設置事業 離職者向け短期職業訓練を実施する京都高等技術専門校及び福知山高等技術専門校に専門就職指導員を設置し、訓練受講者に対して就職指導を実施</p>		
担当課・担当名	総合就業支援室 障害者就労支援担当 労政・人材育成課 専門校担当	課・担当電話番号	075-682-8918 075-414-5101

平成25年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	緊急雇用対策事業費（一部再掲）		
予算額	6,385,000千円 (他に債務負担行為1,400,000千円)	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 依然として厳しい雇用情勢のもと、未来の京都を切り拓く人づくりや中小企業等の中核人材の育成を進めるとともに、起業等を支援して新たな雇用の場の創出や府民生活を支えるための緊急的な雇用機会を確保するため、京都府緊急雇用対策基金を活用した雇用対策を実施</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 未来の京都を切り拓く人づくりの推進 新卒者等若年者の人づくり 新卒未就職者等若年者に対して、企業ニーズに即した実践的なスキルの習得から就職までを一貫して支援し、京都の未来を担う人材を育成 中小企業等を支える人づくり 京都の強みである「ものづくり産業」分野等、中小企業等における中核即戦力人材を育成 福祉・地域力再生分野での人づくり 介護・福祉分野における人材の育成や職場への定着支援及び地域力再生の担い手の育成・確保による雇用・就業機会を創出 農林水産業・地域資源活用分野等を担う人づくり 農林水産業の担い手の育成・確保及び府内各地域の資源を活かして、地域の課題等に対応する人材を育成</p> <p>(2) 府民生活を支えるための緊急的な雇用創出 依然として厳しい雇用情勢に即応し、府民生活を支えるための緊急的な雇用・就業機会を創出</p> <p>(3) 震災被災者の就業支援及び行政ニーズに対応した緊急的な雇用創出 東日本大震災の被災者で府内に避難されている被災者等に対する就業支援及び「生活・安全」や「文化・環境」等、幅広い行政ニーズに対応した緊急的な雇用・就業機会を創出</p> <p>(4) 循環型雇用システムの構築による雇用創出（再掲） 世代交代や技術継承など、循環型の雇用システムを構築することにより、高年齢者の人材活用と若年者の雇用・就業機会を創出・拡大</p> <p>3 雇用創出効果 約3,400人の雇用を創出</p>		
担当課・担当名	緊急経済・雇用対策課	課・担当電話番号	075-414-4872

緊急雇用対策事業

(単位：千円)

区分	事業名	事業概要	予算額
1. 未来の京都を切り拓く人づくりの推進			3,453,489
(1) 新卒者等若年者の人づくり			326,832
	京都JPカレッジ運営費	企業ニーズに応じた人材の育成から就職支援までを一貫支援し、就職困難者の早期就業やキャリアアップを通じて正規雇用を促進	71,582
	京都未来を担う人づくり推進事業費	京都未来を担う人づくりセンターにて新規学卒未就職者等を雇用し、意識改革研修や企業での実践研修等を通じてマッチングを図り、中小企業の中核人材を確保	144,250
	高校新卒未就職者緊急支援対策事業費	府内高校新卒未就職者の就職支援及び高等学校来春卒業予定者への就職支援を実施	66,000
	新卒者福祉職チャレンジ事業費	新卒未就職者に対し、福祉現場の魅力や必要な知識・心構え等を習得させ、福祉事業所の中核人材を確保	45,000
(2) 中小企業等を支える人づくり			1,446,196
	京都企業ものづくり技術者等支援事業費	中核企業等のOB人材を活用し、中小企業のニーズとマッチングさせることにより、地域の中小企業や試作企業のものづくり技術の向上と人材の流出を防止	74,215
	イノベーション促進雇用創出事業費	イノベーションの担い手を育成するため、中小企業応援隊員等が、企業と人材をマッチングし、OJTの実施により常用雇用を促進	111,443
	中小企業正規雇用拡大推進事業費	新分野開拓等を志向する中小企業に必要な人材をマッチングし、OJTの実施により正規雇用を促進	112,537
	循環型雇用システム構築事業費	高齢従業員的能力活用・雇用維持と若年求職者の雇用促進を同時に図る、新たな循環型雇用モデルを実施	25,200
	中小企業訪問支援強化事業費	中小企業応援隊の訪問力強化のため、シニア応援隊を配置	36,000
	雇用ミスマッチ対応型安定型雇用創出事業	産業構造の変化により雇用吸収力がさらに見込まれる分野を担う人材を育成	82,492
	ものづくり企業人材確保支援事業費	「中小企業事業継続支援センター(仮称)」と連携し、ビジネスの現場で必要となる人材を育成し、事業転換時等の経営基盤の強化に必要な人材を確保	108,300
	大学連携試作事業費	産学公連携による試作技術開発拠点を整備し、試作に関する研究開発と人材育成プロジェクトを実施	19,500
	再生医療ものづくり参入支援事業費	中小企業の再生医療分野への進出を支援するため、参入可能性の調査や掘り起こし、大学等との連携や必要となる人材を育成	24,570
	映画・コンテンツ産業推進費 (京都太秦クリエート拠点支援事業費)	映画コンテンツ産業に係る人材育成や交流連携拠点の運営、作品の制作支援等の事業を通じて、太秦におけるコンテンツ産業及び人材のクリエイティブ活動を支援	25,000
	観光・サービス人づくり事業費	観光、サービス・小売産業の人づくりや販路開拓等を支援	209,000
	新文化産業「トップランナー」育成・支援事業費	京都の伝統産業の優れた技術を活用した新しいものづくりやマーケット拡大の取組を支援	15,000
	和装・伝統産業産地支援事業費	産地組合が新たに人材を雇用して、和装小物等の新商品開発を行うことを支援するとともに、販路開拓などの効果的な取組を実施	6,220
	京都市生活・就労一体型支援事業費	生活保護受給者等に対し、生活・就業相談等を実施するとともに就労の自立に向けた企業実習等を支援	72,866
	京都市CSR型ステップアップ事業費	生活保護受給者や引きこもりの方等に対し、中間的就労の場における就業機会を提供し、自立就労に向けた支援を実施	62,480
	障害者就労ステップアップ事業費	障害者を雇用し、研修等を通じて企業への就職を支援	109,650

緊急雇用対策事業

(単位：千円)

区分	事業名	事業概要	予算額
	京都ジョブパーク推進費	無料職業紹介権を活用し、独自求人の開拓から個別マッチング、定着支援までを一気通貫で実施	214,585
	北部地域人財定着支援事業費	京都府北部地域における若者の就職定着支援及び企業の人材確保を支援	14,978
	障害者一般就労促進事業費	障害者雇用の促進や能力開発を促進し、障害者雇用を推進	42,000
	マザーズジョブカフェ推進事業費	子育てしながら働きたい女性やひとり親家庭の方などニーズに応じて、子育てと就業をワンストップで支援	56,460
	女性起業家応援事業費	女性の視点や感性を活かしたビジネスモデルの創出支援や女性起業家を支援する中間支援団体の活動を支援することにより雇用を創出	23,700
(3) 福祉・地域力再生分野の人づくり			754,279
	ひきこもり自立支援「チーム絆」事業費	社会的ひきこもりからの自立を促進するため、「チーム絆」による訪問や企業等での雇用を支援	30,100
	非行少年立ち直り支援事業費	立ち直り支援チームによる寄り添い型支援を府内全域に展開するため「北部拠点」を設置するとともに、学習支援・トライアル雇用等を実施	18,414
	「京の公共人材」未来を担う人づくり推進事業費	地域社会における公共活動を産・官・学・民の各セクターで広く担うための人材である「地域公共人材」のキャリアパスを開発し、新たな雇用を創出	29,721
	大学のまち京都推進事業費	学生と地域をつなぐ仕組みづくりを進め、地域づくりに貢献する公共心を持った人材を育成	16,000
	地域力再生支援事業費	地域の協働の拠点として、センターを設置し、住民自身による地域づくりを支援	9,557
	「出会いが京都」結婚支援総合対策事業費	婚活支援を府民運動として展開していくため、企業や団体等に対し、賛同・参画を働きかけるとともに、婚活事業に対する支援を実施	7,000
	「府庁ゆめこうば」推進事業費	府が精神障害者を直接雇用することにより、障害者雇用を促進し、ノウハウを民間企業に普及	2,750
	介護・福祉人材づくり派遣事業費	介護・福祉事務所の職員が研修に参加しやすい環境を整えるとともに、介護・福祉職場に定着できる人材を育成	228,690
	はあとふるジョブコーチ養成・派遣事業費	民間企業における障害者雇用促進のため、はあとふるジョブコーチの養成・派遣事業を実施	6,397
	地域雇用創出戦略事業費	広域振興局単位に「地域雇用創出活会議」を開催し、意見を踏まえて、地域の実情に即した戦略的な雇用創出事業を展開	63,900
	京都式ソーシャル・ビジネスを支える人づくり事業費	ソーシャル・ビジネスのリーダーや担い手を育成するとともに、ソーシャル・ビジネスを推進するNPOや民間企業等の取組の中核となる人材育成・確保を支援	335,750
	いのちの里京都村マーク活用促進事業費	「いのちの里京都村マーク」の活用により、都市部の企業等と農山村集落等を結びつける新たなビジネスモデルを構築し農山村再生を推進	6,000
(4) 農林・地域資源活用分野等を担う人づくり			926,182
	大学のまち京都留学生応援事業費	「留学生オリエンター」を配置し、日本の生活に不慣れな留学生に対する生活習慣、ルール等の指導を実施	4,336
	働く女性応援事業費	府内企業の女性社員ネットワークを構築し、女性社員の意識向上やキャリアアップを支援	4,000
	ナースセンターにおける再就業相談事業費	看護職員確保のため、就業アドバイザーの配置により、定着と再就業を促進	7,920

緊急雇用対策事業

(単位：千円)

区分	事業名	事業概要	予算額
	企業等公募型起業育成・支援事業費	成長性や雇用吸収力が高い「介護・福祉」、「環境・エネルギー」等の分野において、企業公募型による人材育成等により地域産業の育成と安定的な雇用の場を創出	448,180
	京の映画・マンガ・アニメ聖地活用事業費	京都を舞台とした映画・マンガ・アニメ聖地(エンタメ聖地)の発掘・情報発信による観光等産業の活性化を推進	3,000
	観光資源魅力向上事業費	府内各地域の観光資源や特産品の魅力発信を行うとともに、観光案内を充実	66,462
	「京の農林水産業」未来を担う人づくり推進事業費	農林水産業の担い手の人材確保・育成のため実地研修等を実施	230,642
	企業的農業経営体育成支援事業費	農業法人等が、6次産業化や農産物輸出、新商品開発、経営の多角化等に取り組むことにより、地域雇用を創出	54,000
	いじめ対策指導員配置事業費	未解消又は解消困難ないじめ事案を抱える学校に対し、退職教員等を派遣	11,000
	大学研究室連携(スクールラボ)事業費	高校の指定校において、ポストドクターの高校の授業での活用や高校生の大学への派遣など、大学と連携した学力向上に向けた取組を実施	36,272
	特別支援学校高等部進路支援事業費	進路指導担当教員のバックアップ体制の充実等により特別支援学校生徒の進路確保を支援	10,370
	広域振興局地域資源活用型雇用創造事業費	各広域振興局における地域の課題に対応するため、地域資源を活用したビジネス展開等を行う人材育成を支援し、地域の雇用の受け皿を創出	50,000
2. 府民生活を支えるための緊急的な雇用創出			165,844
	地域消費緊急拡大事業費	プレミアム商品券発行事業により消費を刺激し、商店街への誘客促進や地域活性化を推進	5,000
	仕事と生活の調和(ワーク・ライフ・バランス)推進費	仕事・生活・地域活動が調和した府民生活の実現を図るため、京都ワーク・ライフ・バランスセンターを拠点に、中小企業の取組等を促進	11,000
	ドメスティック・バイオレンス対策事業費	潜在的なDV被害事案に対応するため、早期発見のための関係機関との連携や予防啓発事業を実施	3,950
	ひとり親家庭総合対策事業費(ひとり親家庭自立支援センター)	ひとり親家庭の就労に向けた寄り添い型の相談及び支援を実施	1,942
	京都地域包括ケア推進機構設置事業費	老後も安心してらせる地域包括ケア体制を構築するため、行政、医療・介護・福祉関係の機関・団体によるオール京都体制で設立	72,710
	地域の安心・安全「絆」づくり推進事業費	「府民協働防犯ステーション」における地域課題解決力の向上のため、ステーションの機能を強化	5,000
	高齢者の交通安全対策事業費	高齢者の交通事故死亡の減少を図るため、高齢者に対する交通安全教室やマナーアップ啓発運動を実施	9,600
	消費者あんしんサポート事業費	地域の消費者団体と連携し、消費者被害防止のための啓発や消費者教育を実施	7,212
	がん対策総合推進事業費	がん患者へのきめ細やかな相談体制を整備	25,699
	薬物乱用防止プロジェクト推進事業費	薬物依存者やその家族に対する寄り添い型の相談体制を整備し、社会復帰を支援	2,567
	京のこだわり畜産物登録事業費	飼料や快適な飼育環境にこだわる農場を認証・登録し、生産者の取組を情報発信	4,000
	水産物流通販売戦略展開事業費	新鮮な府内水産物の供給と多獲性魚種の価値向上を目指し、需給のマッチングやPR活動を実施	5,000
	ブランド水産物推進対策事業費	水産物の身入り等を数値化し、品質管理を行い、高品質な水産物を安定的に供給	4,500
	学校非公式サイト等のネット監視業務事業費	府内全公立小・中・高等学校・特別支援学校を対象に民間業者によるネット監視を実施	7,664

緊急雇用対策事業

(単位：千円)

区分	事業名	事業概要	予算額
3. 行政ニーズに対応した緊急的な雇用創出			264,667
	京都府広報監「まゆまろ」活用事業費	京都府広報監「まゆまろ」を活用した府政PR業務の運営	19,633
	府政広報強化費	府政情報の効果的な発信のため、専門的な経験を有する人材を雇用し、府政PRを強力に推進	6,000
	「明日の京都」推進マーケティング事業費	府政運営に直結する重点課題に関する統計データの収集・整理とマーケティング調査を実施	3,000
	生涯学習の家づくり推進事業費	生涯学習・スポーツ情報システムで提供できるコンテンツを作成	2,960
	「京都国際芸術祭2015(仮称)」開催準備事業費	オール京都体制で2015年に国際芸術祭を開催するに当たり、府内外にPR情報発信するとともに、現代琳派をテーマとしたイベント等を企画運営	12,000
	植物園魅力向上事業費	北山カフェレストランなど魅力ある施設の完成期に積極的なPR活動を展開するとともに、来園者サービスの向上を図ることにより植物園の魅力向上を推進	11,750
	総合資料館所蔵資料デジタル化事業費	新総合資料館統合データベースでも簡単・便利に検索できるようにするため、総合資料館が所蔵する種々の資料群についてデジタル化事業を展開	75,734
	地域文化づくり事業費	みやこ文化圏の人づくりを進めるため、文化活動を推進する仕掛け人(コーディネーター)の設置により地域を活性化	3,500
	食物アレルギーの子 京都おこしやす事業費	食物アレルギーがある子どもが、安心して京都観光を楽しむことができるよう、関係機関との連絡体制を整備	13,000
	海藻バイオマス開発事業費	海藻からバイオエタノールを生成する先端的生産技術の実用化を推進	3,000
	けいはんなメガソーラー活用事業費	府民に再生可能エネルギーを中心とした体験的な学習の場を提供	3,000
	中小企業省エネ見える化診断事業費	中小企業のエネルギー使用状況等を「見える化」とするとともに、データの解析・診断を実施し、設備更新等の助言	11,800
	丹後海と星の見える丘公園施設改良事業費	丹後海と星の見える丘公園の利用促進を図るため、公園内の利用環境を整備	3,500
	就職支援プログラム推進費	就労ニーズの把握から就職支援までの一貫的な「就職応援プログラム」の実施を通じて、京都府内への就労を支援	56,450
	京都力結集エコ住宅実証・普及事業費	京都のエコ産業創出と振興を目的に、京都の力を結集した地球温暖化問題解決にも貢献できるエコ住宅の実証・普及を推進	8,000
	丹後・食の王国構想プロジェクト推進事業費	丹後地域の「食」を通じた活性化を目指す京都「丹後・食の王国構想」プロジェクトを推進するため、「丹後あじわいの郷」の拠点づくりに向けた取組等を実施	6,600
	丹後あじわいの郷魅力アップ事業費	「丹後あじわいの郷」の体験農園などを整備し、「丹後食の王国」の拠点としてふさわしい魅力アップと利用を促進	4,900
	明日の「京都村」づくり事業費	意欲的に集落維持・発展活動に取り組む農村集落を明日の「京都村」として位置づけ、取組を支援	3,000
	京都丹波「食と森の交流の都」づくり事業費	「京都丹波・食と森の交流ネットワーク」にコーディネーターを配置し、地域資源を総合的に活かした都市農村交流の取組を持続的に展開	900
	文化財関係資料整理事業費	歴史文化財資料や埋蔵文化財出土品等の資料整理や史跡環境整備を実施し、利活用を促進	15,940
4. 震災等被災者の就業支援			51,000
	震災被災者緊急対応事業費	東日本大震災被災者で、一時的に府内に避難されている方に対し、府の臨時職員等として雇用	36,000
	被災者就業・就業促進事業費	東日本大震災の被災者で、京都府での就業・就業を目指す者に対する研修の実施	15,000
市町村事業			2,450,000
合計			6,385,000

平成 2 5 年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	京都・花灯路推進事業費		
予算額	16,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>閑散期における京都への観光誘客を図るため、京都の歴史的文化遺産をつなぐルートを風情のある灯りで演出し、寺院・神社における夜間拝観等とタイアップしたスケールの大きな夜の観光イベントを、地元や府市民、企業等の参加のもと実施</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 開催地域・時期</p> <p>嵯峨・嵐山地域 : 平成25年12月 10日間程度(予定)</p> <p>東山地域 : 平成26年 3月 10日間程度(予定)</p> <p>(2) 灯りの催事奨励事業</p> <p>花灯路用に整備した照明設備を、府内の観光や地域の振興のための様々な催しに貸し出し、灯りの催事を支援</p> <p>3 事業主体</p> <p>京都・花灯路推進協議会</p> <p>(京都府、京都市、京都商工会議所、京都仏教会、 (公財)京都文化交流コンベンションビューロー、 (公社)京都市観光協会)</p>		
担当課・担当名	観光課 振興担当	課・担当電話番号	075-414-4854

平成25年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	京の七夕事業費		
予算額	50,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨</p> <p>旧暦の七夕にちなみ、平和や環境保全の願いを京都から世界に発信する京都ならではの新しい「七夕」事業をオール京都で実施し、夏の閑散期に多くの観光客を京都に迎え、京都の観光振興を図る</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 開催時期 祇園祭終了後、五山の送り火が実施される間 平成25年8月3日(土)～12日(月)予定</p> <p>(2) 会 場 堀川会場 (御池通～今出川通の間) 鴨川会場 (四条通～御池通の間) 竹と灯りを活用した催し等を実施 その他 寺院・神社による夜間拝観等のほか京都駅、各商店街、京都府域における協賛事業など京都全域での事業展開</p> <p>3 事業主体 京の七夕実行委員会</p> <p>京都府、京都市、京都商工会議所、京都仏教会、京都府神社庁、京都市観光協会、京都府観光連盟、京都文化交流コンベンションビューロー、冷泉家時雨亭文庫、京都モデルフォレスト協会、京都府中小企業団体中央会、京都伝統工芸産地協会、京都商店連盟、京都青年会議所、大学コンソーシアム京都、堀川と堀川通を美しくする会、鴨川を美しくする会</p>		
担当課・担当名	観光課 振興担当	課・担当電話番号	075-414-4854

平成25年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	ビジットKYOTO推進事業費		
予算額	42,700千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 地域の活性化と産業の振興のため、京都ブランドの活用と新たな魅力創造により、国内外からの観光誘客を促進</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) トッププロモーション等の海外プロモーション事業 京都の強みを生かし、アジアにおいて政府要人、旅行エージェント、マスコミ幹部等に対するプロモーション事業を実施</p> <p>(2) アジアからの誘客促進事業 団体旅行から個人旅行に移行しているアジアにおいて、中国プラスワンとして、広くアジア地域からのFIT（個人旅行）をターゲットとした質の高い京都観光のPRを実施</p> <p>(3) 教育旅行誘致促進事業 海外からの教育旅行先として人気の高い京都での学校交流を拡大することにより、京都訪問をより意義深いものとし、外客誘客の強化、将来のリピーターを確保</p> <p>(4) 京都文化交流・コンベンション推進事業 (公財)京都文化交流コンベンションビューローが実施する国内外における各種会議、企業インセンティブツアー及び展示会等のコンベンション誘致や受入体制の整備を支援</p>		
担当課・担当名	観光課 振興担当	課・担当電話番号	075-414-4838

平成25年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	「TANTANロングライド」開催支援事業費		
予算額	2,000千円	新規・継続の別	継続
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 平成25年6月に丹後、中丹地域で開催されるのサイクリングイベント「TANTANロングライド」への参加者に対するおもてなし事業を実施し、同地域をはじめとする京都府域への誘客につなげ、地域の活性化を推進</p> <p>2 事業内容 (1) イベント前日の前日祭でのおもてなし ・地元芸能披露や地元製品の提供</p> <p>(2) コース上に設けるエイドステーション等でのおもてなし ・エイドステーションにおける地元製品のふるまい ・ゴールでのおもてなし</p> <p>【大会概要】 名 称 ~京都うみ・やま・さと~TANTANロングライド2013 日 時 平成25年6月2日(日) 6:00-18:00(予定) (受付・前日祭6月1日(土)) コース等 宮津市天橋立付近を発着地とする2種類のコース A: 中丹・丹後地域一周 約190km B: 丹後地域一周 約100km 参加者 1500名程度 主 催 TANTANロングライド実行委員会 (京都府、地元自治体、観光・自転車関連団体等で組織)</p>		
担当課・担当名	観光課 振興担当	課・担当電話番号	075-414-4843

平成 2 5 年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	「海の京都」観光推進事業費（一部再掲）		
予算額	121,500千円	新規・継続の別	新規
<p>事業内容</p> <p>目的 対象 方法等</p>	<p>1 趣 旨</p> <p>平成26年度までに予定されている、京都縦貫自動車道全線開通、舞鶴若狭自動車道の開通、京都舞鶴港の整備進捗、北近畿タンゴ鉄道の再生等による府北部地域への人・ものの流れの増大を最大限活かして、「海の京都」をテーマに、府北部地域を魅力ある観光圏とするため、観光関連事業を総合的計画的に実施</p> <p>2 事業内容</p> <p>(1) 府北部5市2町において、「海の京都」統一コンセプトに基づく魅力ある景観形成に資する観光関連施設の外装改修等の修景を助成 補助率：15%以内 補助額：下限30万円 上限500万円</p> <p>(2) 「海の京都」観光推進協議会（仮称）が行う府北部地域（丹後及び中丹地域）への観光推進等の取組みに対する助成等</p> <p>(3) 観光・サービス人づくり事業を活用した「海の京都」の推進を担う人材の育成</p>		
担当課・担当名	観光課 振興担当	課・担当電話番号	075-414-4854

平成25年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	新・世界遺産事業費		
予算額	5,000千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 「和食」のユネスコ無形文化遺産への登録に向けて、気運の醸成と食文化の保護に向けた料理人の技術向上・後継者育成を図る</p> <p>2 事業内容 (1) 日本料理ワールドコンペティションの開催支援 平成26年2月に京都で決勝大会が行われる、日本料理ワールドコンペティションに係る開催の支援</p> <p>(2) 世界遺産登録記念イベントの開催 平成25年12月に無形文化遺産登録の可否が決定される「和食」について、登録に向けた気運の醸成等を図るイベントの開催</p>		
担当課・担当名	観光課 振興担当	課・担当電話番号	075-414-4843

平成 2 5 年度 当初予算案主要事項説明

商工労働観光部

事業名	大河ドラマ連携推進事業費		
予算額	2,500千円	新規・継続の別	新規
事業内容 目的 対象 方法等	<p>1 趣 旨 大河ドラマ「八重の桜」の放映を契機として、幕末から明治の時代の京都に全国から注目が寄せられることから、明治の息吹を感じる新たな観光スポットの創出により観光誘客を図るとともに、京都を題材とした大河ドラマの誘致活動の推進</p> <p>2 事業内容 (1) 八重の桜交流事業 「府庁旧館」をコアにしたその周辺を京都躍動の取組等と併せて全国に向けて紹介することにより、観光誘客を図る</p> <p>(2) 大河ドラマ誘致支援事業 「細川ガラシャ」「明智光秀」「細川忠利」を題材とした、大河ドラマの誘致活動を関係市町と連携しながら推進する</p>		
担当課・担当名	観光課 企画担当	課・担当電話番号	075-414-4841